

市民のひろば

身近な話題などお知らせください！
情報をお待ちしています

もちをみんなでペタンパタン 城内公民館でもちつき会



みんなでもちをついて楽しんだ

城内公民館で12月11日、地域のもちつき会を催しました。子ども会や公民館などの共催で、毎年地域総出で行われている恒例行事。参加した約350人は5班に分かれて、それぞれに用意したうすときねでもちをつきました。初めてもちつきを体験する子どもに、地域の人がつき方を教えると、うまくきねを扱えずにいた子どもも、保護者らの「ヨイショ」という掛け声に合わせてリズムよくつけるようになりました。ついたもちをみんなで丸めて、ぜんざいやきな粉などをつけて味わいました。

生徒みんなでおもてなし

杉森高校「第6回チャレンジショップ」

杉森高校が12月17日と18日の2日間にわたり、柳川商店街で第6回チャレンジショップTHANKS33をオープンしました。同校クリエイティブ・ライフ科の3年生33人が、3年間学んだことの集大成として実施。店内には、生徒が作った手芸作品やお菓子などの販売のほか、お茶やハンドマッサージのサービスも行いました。開店と同時に多くの来店者でにぎわい、生徒たちも大忙し。同校の今井愛理さんは「みんな楽しく準備しました。無事開店できてうれしい」と喜びを語りました。



来店者にハンドマッサージを行う杉森高校の生徒

英語と日本語で熱弁

第19回ハートフルスピーチコンテスト

大和公民館で12月11日、第19回国際交流の集い「ハートフルスピーチコンテスト」がありました。市内外から、日本、中国、韓国、オーストラリア、オランダの小中高生や大学生など21組、22人が出場。友達や国際交流、母国のことなどについて日本人は英語で、外国人は日本語で発表しました。約250人の来場者は、出場者の熱弁に耳を傾け、大きな拍手を送りました。最優秀賞は、「皆は大家族」と題して発表した姜一さん（中国、九州英数学館）が輝きました。



日本の浴衣と韓国の民族衣装を着て発表

PTA活動を考える一日に

柳川市教育講演会

市立小中学校PTA連合会と市青少年育成市民会議は12月10日、大和公民館で市教育講演会を開きました。学習環境づくりを支援するPTA活動をテーマにしたパネルディスカッションでは、大和中学校のPTA会長と副会長が、同校で19年前から続いている花生け活動について発表。コーディネーターの県市町村教育委員会連絡協議会の今村隆信事務局次長が、PTAの学校づくりへの関わりについて講演しました。



PTAのかわりについて講演した今村隆信さん

年末年始に向けて安全を呼びかけ

蒲池校区防犯・交通安全パレード

蒲池校区で12月11日、防犯・交通安全パレードが実施されました。パレードには、市交通安全協会や市防犯協会、市消防団など各団体が参加。年末年始を前に、各団体の協力体制の確認と、地域の防犯や交通安全の意識高揚を目的に毎年開催されています。蒲池公民館で行われた出発式の後、参加者が広報車や消防車両、トラックなどに分乗して同公民館を出発。約1時間半かけて校区内をパレードし、安全を呼びかけました。



蒲池公民館を出発する各団体の車両

水も人もキラリ 川柳

今月の入選作品課題「新春を詠む」

鍋の底磨いて待ちし豊の年

黒田和代（吉富町）

被災地にとっても日本にとっても厳しかった一年が明けた。例年と違いこの一年は決して真新しい一年ではない。それでも心だけは豊かな年にしたものだ。新年を迎える我が家の行事、「鍋の底磨き」は母から子への一家の伝承か。

- 梅崎省二（佃町）
- 池田美幸（佃町）
- 梅崎三和子（田脇）
- 山田美代子（下宮永町）
- 浦満（中島）
- 梅寄由美子（七ツ家）
- 古賀麗子（吉原）
- 宮崎武（弥四郎町）
- 江口和子（今古賀）
- 田中位緒枝（豊原）
- 野村美智子（旭町）
- 西田トミ子（中島）
- 野片義博（隅町）
- 砥上征夫（鷹ノ尾）
- 原田アツ子（有明町）
- 鶴岡定子（東蒲池）
- 梶島忠常（南浜武）
- 荒巻ミエノ（南浜武）
- 井上千恵美（蒲船津）
- 重松秀秋（椛屋町）

川柳を募集しています。選句者は梅崎流青さん。2月の課題は「服」です。入選作品は2月1日号に掲載します。

●応募方法 川柳と明記し、自作、未発表の作品（※1人3句以内）に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスマまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係（☎77・8425、FAX74・5520）へ、1月15日（※必着）までにお送りください。

銀輪に風を切らせて紺の服

流青